

第14回 日本頭蓋健診治療研究会・学術集会

- | テーマ 頭蓋形状の経過を観察するー乳児から幼児・成人までー
- | 大会長 西巻 滋 先生 0歳からの頭のかたちクリニック表参道神宮前院長・研究室長
横浜市立大学名誉教授
- | 日時 2026年9月13日(日) 14:00~16:00
- | 会場 慶應義塾大学医学部信濃町キャンパス 第2校舎4階講堂(ハイブリッド開催)
- | 参加費 日本頭蓋健診治療研究会会員：無料 非会員：3,000円

大会長メッセージ

近年、乳児の頭蓋形状や頭蓋変形に対する保護者の認識が高まっています。乳児の頭蓋形状を診療する現場ではほぼ全ての保護者の方から「治療しなかったらこの子の頭のかたちはどうなるのか」というお尋ねを受けます。それに応えて、我々医療従事者は正しい情報を提供できなければなりません。今回の研究会のテーマを「頭蓋形状の経過を観察するー乳児から幼児・成人までー」として、生涯にわたって頭蓋形状がどのような経過を辿るのかを探るべく企画しました。この研究会での学びが質の高い診療へと繋がり、保護者の方々の不安や気持ちに寄り添う医療を提供できるための一助となれば幸いです。

プログラム(仮)

1. オープニングリマーク
2. 乳児期
3. 幼児期
4. 成人期
5. クロージングリマーク
6. トピック

日本頭蓋健診治療研究会とは

Japan Cranial Medical Examination and Treatment Society ("JCMETS")

日本頭蓋健診治療研究会("JCMETS")は
「頭蓋健診と治療に関する会員相互ならびに内外の関連学術団体との研究連絡、知識の交換、
提携の場となることを通して頭蓋健診と治療の進歩普及に貢献するための事業を行い、
学術文化の発展と頭蓋健診と治療の向上に資することで、国民の健康と福祉に寄与する」ことを
活動目的に掲げ、医師、助産師、看護師、理学療法士等による任意団体です。



日本頭蓋健診
治療研究会



研究会HP
学術集会の
お申し込みはこちらから